

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、13～21℃台を示し、やや低め～平年並みの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、ゴマサバなどが1日1統当たり22トンの水揚げで、前週の2倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週の69%（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり3kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり377kgの水揚げで、前週の2.8倍（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり20kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり173kgの水揚げで、前週の58%（前年を上回った）。
- 定置網――五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり117kgの水揚げ。五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり220kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり163kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり133kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ブリが1日当たり269kgの水揚げで、前週の1.8倍（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（12/9～12/14の6日間）沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島北沖で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び浜田沖～能登半島沖～新潟沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>